

日本共産党 品川区議会議員
 Japanese Communist Party 2025年2月23日
区政報告 No. 382

公式ライン
アカウント

安藤たい作
ニュース

LINE QRコード

バックナンバー **品川 安藤たい作ニュース** 検索

事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230



思わず2度見3度見する予算案

漫画：安藤たい作

大学生給付型奨学金、フリースクール利用料助成、補聴器助成の倍化、etc,etc..

区新年度予算案 多数の前進が盛り込まれる

2月5日、区の新年度予算案が発表。予算議会でも審議に入りま
 す。共産党も議会でも求めてきたものも含め、高齢・障害福祉、子
 育て支援と幅広い分野において、権利としての社会保障を多数
 前進させる政策が多数盛り込まれました。一部紹介します。

【子ども・教育】

- ◆中学校標準服(制服) 無償化
- ・上下の夏服・冬服を所得制限
無し完全無償化
- ・26年度小学校卒業業者から
- ◆修学旅行費を無償化
- ・所得制限無し完全無償化
- ◆所得制限のない給付型大学
奨学金を創設

【高齢者】

- ◆高齢者補聴器購入費助成額
の拡大
- ・現在3万5千円の助成上限を
7万2450円に大幅増額
- ◆紙おむつ利用高齢者支援
所得制限撤廃&助成額UP
- ・30日以上入院中に要した紙
おむつ代助成限度額を5千円か
ら6千円に
- ◆高齢者・障害者世帯の家具
転倒防止器具を無償化
- ・区が指定した対象器具の購入・
設置費用の助成について所得制
限を撤廃。2万円上限に無償化
- ◆高齢者の引越し費・残置物
処分費の負担軽減
- ・65歳以上の世帯への民間賃貸
住宅をあっ旋時の敷金等の初期
手数料助成に加え、引越し費用
も新たに助成

【その他】

- ◆「18歳の壁」対策 生活介
護延長受入れ運営費助成
- ・障害者へのサービス提供時間
を延長する生活介護事業者へ運
営費助成
- ◆障害児者の外出にかかる負
担を軽減
- ・介護タクシー利用者の予約・迎
車・基本介助料について無償化
- ・障害児者医療シヨートステイに
かかる交通費を月額2万円補助
- ◆スフィア基準等を踏まえ、
避難者の生活衛生環境を改善
- ・間仕切り付き段ボールベッド
を各避難所に配備
- ・水循環型シャワーを導入する
自治体間で相互支援体制構築
- ◆省エネルギー対策助成の新設・
拡大
- ・太陽光発電・蓄電池システム設
置助成、事務所用LED照明設
置助成の拡大
- ・家庭・業務部門のZEH、ZE
B化を新規に助成

食支援

- ◆朝の児童の居場所確保・朝
食支援
- ・朝の時間帯に児童が安全に過
ごせる居場所を体育館や図書室
等に設置
- ・欠食している児童へ無償でパン・
おにぎり等の朝食を提供
- ◆放課後の居場所「すまいる
スクール」利用料を無償化
- ・午後5時までの時間帯(月25
0円)の基本枠について所得制
限によることなく無償化
- ◆夏休み中の食を支援する
「お米支援プロジェクト」高

子ども・教育

- ◆中学校標準服(制服) 無償化
- ・上下の夏服・冬服を所得制限
無し完全無償化
- ・26年度小学校卒業業者から
- ◆修学旅行費を無償化
- ・所得制限無し完全無償化
- ◆所得制限のない給付型大学
奨学金を創設

高齢者

- ◆高齢者補聴器購入費助成額
の拡大
- ・現在3万5千円の助成上限を
7万2450円に大幅増額
- ◆紙おむつ利用高齢者支援
所得制限撤廃&助成額UP
- ・30日以上入院中に要した紙
おむつ代助成限度額を5千円か
ら6千円に
- ◆高齢者・障害者世帯の家具
転倒防止器具を無償化
- ・区が指定した対象器具の購入・
設置費用の助成について所得制
限を撤廃。2万円上限に無償化
- ◆高齢者の引越し費・残置物
処分費の負担軽減
- ・65歳以上の世帯への民間賃貸
住宅をあっ旋時の敷金等の初期
手数料助成に加え、引越し費用
も新たに助成

校生まで対象拡大

- ・学校給食がない夏休み期間の
食支援のため所得制限なく米2
kgを提供

障害児通所支援等利用料を
所得制限なく無償化

- ・放課後等デイサービスや児童
発達支援等の対象サービス利用
料を無償化

「18歳の壁」対策 生活介
護延長受入れ運営費助成

- ・障害者へのサービス提供時間
を延長する生活介護事業者へ運
営費助成

障害児者の外出にかかる負
担を軽減

- ・介護タクシー利用者の予約・迎
車・基本介助料について無償化
- ・障害児者医療シヨートステイに
かかる交通費を月額2万円補助

スフィア基準等を踏まえ、
避難者の生活衛生環境を改善

- ・間仕切り付き段ボールベッド
を各避難所に配備
- ・水循環型シャワーを導入する
自治体間で相互支援体制構築

省エネルギー対策助成の新設・
拡大

- ・太陽光発電・蓄電池システム設
置助成、事務所用LED照明設
置助成の拡大
- ・家庭・業務部門のZEH、ZE
B化を新規に助成

安藤たい作区議一般質問・鈴木ひろ子区議代表質問、ならびに区長施政方針の動画はこちらでご覧になれます

↓↓
【質問テーマ】

- ①教師不足と学びのイノベーション
- ②コミバス
- ③羽田新ルート
- ④防災対策
- ⑤超高層再開発問題



* 一般質問2月21日からおおむね1週間後に観られるようになります。「録画中継」・「議員名で探す」をクリックして下さい。

**一人暮らし高齢者のみなさん・存じですか
緊急通報代理システムが無料で利用できるようになりました(昨年4月から)**

家庭内で緊急の病気や事故が起きたときに、胸にかけた緊急パendantsの通報ボタンを押した場合に、もしくは室内に設置した動作確認センサーや火災センサーが作動した場合に、警備会社に通報され、派遣員の援助を得て速やかな救助等を行います。

【対象者】

区内に住所がある65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯、日中や夜間に独りになる高齢者世帯の方。

【申し込み先】介護認定を受けている方は在宅介護支援センターへ、受けていない方は、地域センターに併設されている支え愛・ほっとステーションへ



利用者



緊張を高め戦争準備のために行う弾道ミサイル想定訓練は止めよ

活動報告

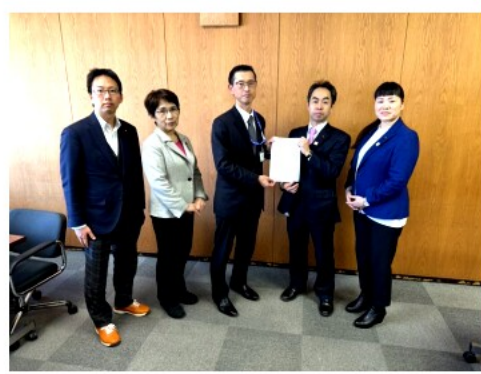
2/4、国・都・区共同による弾道ミサイルを想定した避難、救出・除染訓練が、地下鉄戸越駅(9:30-)と中央公園(10:30-)で行われました。

それに先立つ1/24、区議団は白石たみお都議と都知事と区長宛てに中止を求める申し入れを行いました。命を守るため必要な訓練と言いますが、住民の命を守る効果はほぼ無いに等しい内容(①9:30~戸越銀座商店街から地下鉄戸越駅に避難②10:30~中央公園でミサイルからの破片落下を想定した救出・除染活動)。緊張を高め、危機感を煽り、戦争準備の機運醸成が目的の訓練は、やるべきではありません。当日は市民団体が抗議宣伝行動に取り組みました。



申し入れの全文(区議団HPにも掲載予定)

(左下)都知事への申し入れ。総合防災部長と国民保護計画担当課長・防災管理課長が対応。(右下)区長への申し入れ。災害対策担当課長が対応。(右上)2枚は中央公園、下は戸越銀座二国入り口の様子。



日本共産党品川区議団

第三火曜18:30~20:30は弁護士を迎えての**無料法律相談会**

3月は**3/18(火)**

【会場】安藤たい作事務所(西品川3-16-3・右地図)

【主催】共産党品川区委員会

* 予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらずお気軽にご相談下さい。



安藤 たい作(あんどう たいさく)プロフィール

1974年宮城県仙台市生まれ。宮城教育大学に在学中に共産党に入党。漫画家を志し98年上京。ハケンで働きながら02年コミック誌奨励賞受賞。06年~品川区議会議員。5期目。建設・文教委員等を経て現在区民委員会。党区議団幹事長。家族・妻、二女。好きなもの:麺類、少年ジャンプ、ファミコン。

